

# 原市場の森 通信



第101号  
令和4年8月11日  
原市場子ども応援団  
地域応援コーディネータ  
大野 康

銅葉桜(4/17)

桜の後も、八重桜やツツジで、原市場の森は花盛りです。  
5月1日(日)8時から10時まで、11名が参加してエリアABの遊歩道整備、エリアDの間伐5本を行いました。

6月5日(日)8時から10時まで、12名が参加してエリアABCの草刈り、エリアDの間伐を行いました。

7月3日(日)7時30分から9時30分まで、10名が参加してエリアABCの草刈り、エリアDの間伐5本を行いました。

8月7日(日)7時30分から9時30分まで、12名が参加してエリアABの草刈り、エリアDの間伐7本を行いました。作業終了後、まちづくり推進委員会主催の木工教室の参加者が原市場の森に材料を採取に訪れ、9時30分から10時30分まで、「子ども達と原市場を元気にする事業実行委員会」を代表して大野(康)が森の案内をしました。きれいに整備された森を散策された親子から喜ばれました。



↑8月7日 木工教室の皆さんと



↑ウコン桜 4月17日 枝垂桜の丘のツツジ →

花盛り!



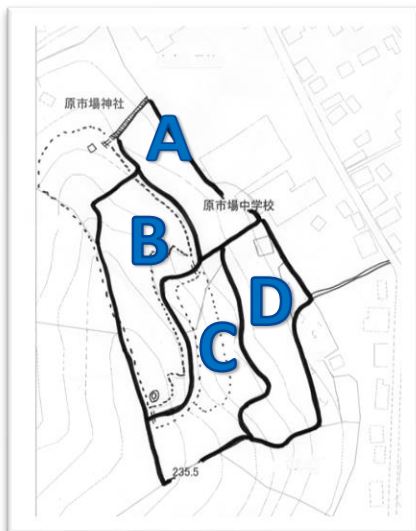
↑エリアD 間伐の様子。



遊歩道整備



草刈は重労働  
休息を  
入れながら



補助金交付決定について

今年度は、飯能市森林文化都市基金緑化支援事業補助金の交付決定がなされ、充電式草刈機1台、替刃3枚、掛矢1本を購入して、エリアABの草刈と遊歩道整備を行うことになりました。

また、埼玉県川越農林振興センター林業部から森林ボランティア育成事業補助金の交付決定がなされ、作業器具等整備(刈払機用丸鋸、チェーンオイル、林業用作業梯子など)、森林整備(熱中症対策飲料)、安全衛生研修(伐木業務(チェーンソー取扱)講習)、普及啓発(広報資料作成等)への支援を受けて、エリアCDの間伐、草刈、遊歩道整備等を行うことになりました。

原市場の森の整備のためにご尽力くださった飯能市と埼玉県の担当部署の方々に感謝申し上げます。



↑掛矢



↑充電式草刈機



↑ 林業用作業梯子

**A:**桜の斜面。遊歩道の整備とカタクリ自生地なのでカタクリを含めた山野草が増えていくように山掃除。  
**B:**雑木の森。中学生と計画的に伐採。遊歩道・クロスントリーコースの整備。ヤマザクラなどの植樹。雑木の植樹。  
**C:**鹿保護柵内。間伐材の整理(チップづくり)、遊歩道づくり、植樹された木々の手入れ、新たな植樹(ツツジ桜など)。  
**D:**プール上の急斜面。間伐と間伐材の整理。薪づくり。作業道づくり。新たな植樹。